

令和元年度公益目的支出計画実施報告書

【令和元年度の概要】

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

1. 公益目的財産額	1,025,456,717円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額 ((1)+(2)-(3))	421,942,364円
(1) 前事業年度末日の公益目的収支差額	367,756,284円
(2) 当該事業年度の公益目的支出の額	645,272,823円
(3) 当該事業年度の実施事業収入の額	591,086,743円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	603,514,353円

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の完了予定事業年度の末日 令和14年3月31日

	前事業年度		該当事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	1,025,456,717	1,025,456,717	1,025,456,717	1,025,456,717	1,025,456,717
公益目的収支差額	363,322,637	367,756,284	417,686,483	421,942,364	472,050,329
公益目的支出の額	558,919,486	585,296,372	558,919,486	645,272,823	558,919,486
実施事業収入の額	504,555,640	526,498,879	504,555,640	591,086,743	504,555,640
公益目的財産残額	662,134,080	657,700,433	607,770,234	603,514,353	553,406,388

【実施事業(継続事業)の状況等】

経営改善指導事業

実施番号	事業の内容及び概要
継 1	活力のある安定した畜産経営を育成・確立するため、経営診断の実施や研修会の開催や情報提供等による経営改善指導を行った。
(1) 当該事業に係る公益目的支出の額	78,429,599
(2) 当該事業に係る実施事業収入の額	61,172,951
(3) ((1)-(2))の額	17,256,648

畜産生産振興事業

実施番号	事業の内容及び概要
継 2	畜産の生産振興を図るため、下記の事業を行った。 牛の飼養技術の向上や改良の増進を図るため、情報提供、奨励金の交付、集団活動支援などを行った。 中小家畜(豚・めん羊)の改良のため血統の証明・登録を実施するとともに、品質向上や産地育成のため研修会の開催や家畜共進会の支援を行った。 生産振興・消費拡大・ブランド化の推進等のため、畜産生産者等が組織した各種協議会の事務局を担当し、生産者が行う取組みの支援を行った。
(1) 当該事業に係る公益目的支出の額	454,534,696
(2) 当該事業に係る実施事業収入の額	420,836,494
(3) ((1)-(2))の額	33,698,202

補填金交付等事業

実施番号	事業の内容及び概要
継 3	肉用肥育牛経営の安定を図るため、補填金交付及び肉牛支援金返還にかかる事業を行った。
(1) 当該事業に係る公益目的支出の額	111,526,653
(2) 当該事業に係る実施事業収入の額	108,445,108
(3) ((1)-(2))の額	3,081,545

普及啓発推進事業

実施番号	事業の内容及び概要
継 4	畜産に対する理解の促進や畜産物の消費拡大を図るため、消費者に対しPR活動を行った。
(1) 当該事業に係る公益目的支出の額	781,875
(2) 当該事業に係る実施事業収入の額	632,190
(3) ((1)-(2))の額	149,685